鏡石中学校の折笠教諭
優秀教職員で大臣表彰

「令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞した、鏡石中学校の折笠健二郎教諭（国語担当）は、町役場を訪れ、遠藤町長に受賞を報告しました。

同表彰は学校教育等において教育実践等に顕著な成果を上げた教職員を優秀教職員として表彰するもので、県内では16名の教職員（うち中学校６名）が受賞し、１月14日㈫に東京大学・安田講堂で表彰式が行われました。

1/15（水）

受賞を報告した折笠教諭（右から2人目）

町消防団出初式
地域の防災へ一致団結

鳥見山体育館で令和２年鏡石町消防団出初式が行われ、消防団員など関係者約130名が出席しました。

式では１年以上無火災の分団への表彰や、台風第19号の対応に尽力した各団体への感謝状贈呈のほか、稲田幸吉団長の訓示、通常点検が行われました。

式終了後には、消防車両により町内一円を巡回する防火パレードが行われ、無火災を呼びかけました。

1/4（土）

通常点検を受ける女性消防隊員ら

鏡石一小で租税教室
税金の大切さを学ぶ

鏡石一小で租税教室が行われ、６年生児童115人が税金の使われ方やその大切さについて理解を深めました。

町税務町民課の職員が講師を務め、児童たちは職員の講話やDVDの視聴を通じて「税金がない世界では暮らしがどう変わってしまうのか」「日常生活のどんな場面で税金が使われているのか」について学びました。また、１億円のレプリカが用意され、児童たちがその重さを体験しました。

1/22（水）

レプリカで1億円の重さを体験する児童ら

町交通安全祈願祭
交通事故減少へ誓い新た

鏡石町交通安全協会（井土川好髙会長）主催の町交通安全祈願祭が鏡石鹿島神社で行われ、関係者約40人が交通事故の減少や死亡事故ゼロを祈願しました。

鹿島神社宮司による神事が執り行われ、関係団体の代表者が神前に玉串を納めました。神事終了後は、井土川会長が「交通事故が１件でも減少するよう、皆様と協力していきたい」とあいさつしました。

1/12（日）

玉串を納める井土川会長

白河市の㈱シージーエム福島
蓄電池ユニットを寄贈

フォークリフト等の物流保管機器の販売整備を行う㈱シージーエム福島（白河市）が、町に蓄電池ユニット５台（250万円相当）を寄贈しました。

同社の松永紀男社長が町役場を訪れ、遠藤町長に蓄電池を寄贈しました。蓄電池は充電によって繰り返し使用することができ、電力不足が心配される災害時に冷蔵庫やテレビ等の家電製品に電力を供給することができます。

1/9（木）

蓄電池ユニットを寄贈する松永社長（右）

町年賀交歓会
輝かしい１年に

鏡石舘で令和２年鏡石町年賀交歓会が行われ、136人が出席しました。

全員で「牧場の朝」を斉唱した後、主催者として遠藤町長から、出席者を代表して古川文雄町議会議長、宗方保県議会議員などからあいさつがありました。

その後、特別純米酒「鏡の雫」の酒樽で鏡開きが行われ、出席者は年頭のあいさつを交わし、新年を祝いました。

1/6（月）

出席者の代表による鏡開き

鏡石一小の二瓶愛梨さん
テニス２大会出場で激励金

２月１日㈯に仙台市で開催の第17回東北小学生インドアソフトテニス大会、３月29日㈰から千葉県白子町で開催する第19回全国小学生ソフトテニス大会に出場の二瓶愛梨さん（鏡石一小５年）に、遠藤町長から激励金が贈られました。

一緒に練習に励む父・博さんと役場を訪れた二瓶さんは「県代表として勝ち進み、ベスト４を目指したい」と抱負を語りました。

1/22（水）

激励金を受ける二瓶さん（中央）

ジョイフルライフ講座
免疫力アップ料理学ぶ

町生涯学習文化協会主催の「ジョイフルライフ講座」の料理教室が町勤労青少年ホームで行われました。

町の管理栄養士が講師を務め、12人の参加者が「鶏肉と白菜の米粉クリーム煮」、「大根サラダ味噌ドレッシングかけ」、「青菜の塩麹和え」、「りんご入り赤ワインゼリー」といった免疫力アップに効果のある料理に取り組みました。

1/18（土）

免疫力を高める料理に取り組む参加者